



くらしのヒント

～消費生活だより～



詐欺の被害に遭った人ほど、自分が被害に遭う危険性を軽くみている

詐欺の被害に遭った人

78.2%

※警察庁「オレオレ詐欺被害者等調査」の結果による

※2018年8～11月、親族をかたるオレオレ詐欺の被害者等1,099人を対象に実施

※小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある

自分は…

被害に遭わないと思っていた

どちらかといえば被害に遭わないと思っていた

どちらかといえば被害に遭うかもしれないと思っていた

被害に遭うかもしれないと思っていた

だましの電話を受けたが、自分で気づいて詐欺の被害を免れた人

56.8%

28.3%

11.4%

3.5%

声が違う…

オレだけど…

会津美里町消費生活相談窓口

☎ 0242-54-2920 (相談専用)

新型コロナウイルスに便乗した詐欺や悪質商法にご注意ください!

通信販売のトラブルも多発しています…

新型コロナウイルスの感染拡大に乘じ、感染に対する警戒心や収入減による将来への不安などにつけ込んだ詐欺や悪質商法が全国各地で横行しています。また、外出自粛・抑制の影響でインターネット通信販売の利用者が増え、それに伴ってトラブルも多発しています。

詐欺や悪質商法の手口、通信販売トラブルの実態をしっかり理解し、被害に遭わないようしましょう。

詐欺・悪質商法など

1 ワクチンの優先接種を誘い文句にした詐欺

★保健所や自治体、国の職員、製薬会社の社員などを装って電話をかけ、新型コロナウイルスのワクチンについて「今なら予約金を支払えば優先的に接種が受けられる」、「接種後に返金する」と偽り、予約金の名目で現金を振り込ませるなどしてだまし取ろうとします。

★ワクチンの接種は全額公費で実施され、無料で接種を受けられますので、電話でお金の話が出たら「詐欺」です。



2 助成金などを名目とした不審な電話

★役所の職員を名乗って電話をかけ、「国からの給付金のほかに助成金(補助金、見舞金)が出る」と言って、家族構成や収入状況、在宅時間などを聞き出そうとします。

★オレオレ詐欺や悪質商法、強盗などの準備段階として個人情報を得ようとする「アポ電」の可能性があります。



3 点検商法、訪問盗

★水道業者をかたり、「新型コロナウイルスが水道水に混ざっている」、「排水管が汚染されている」などと、根拠がない話をして不安をあおり、除去費用をだまし取ろうとします。

★工事業者を装った男が点検と称して住宅を訪れ、住人が点検に立ち会っている隙に別の男が部屋に侵入し、室内を物色して金品を持ち去る事件も発生しています。



インターネット通信販売トラブル

1 偽通販サイト、偽ブランド品の販売

★他のサイトよりもはるかに安い価格で興味を引いて注文させ、実際には商品を送らずに代金をだまし取るサイトや、大手通販サイトで高級ブランド品の偽物を販売する出品者・出店者が後を絶ちません。

★大手サイトで販売しているからといって、信用できる出品者・出店者とは限りません。表示されている出品者・出店者の住所や電話番号が実在するか、必ず確認しましょう。



2 フィッシングサイト

★実在する通販サイト事業者を装って「登録情報確認」などの名目でメールを送り、本物のサイトにそっくりな偽サイトに誘導し、IDやパスワード、クレジットカード番号などを入力させて個人情報を盗み取る手口にも注意が必要です。

★メールの本文中のリンク(アドレス)はクリックしないで、事業者のサイトに直接アクセスし、そこに記載されている連絡先に確認しましょう。



3 定期購入トラブル

★「初回無料」、「お試し価格」といった広告を見て健康食品や化粧品などをネットで注文したら、実は同じ商品を数ヶ月間も買い続ける「定期購入契約」になっていた…というトラブルが急増しています。

★契約や解約の条件が小さな文字で表示されていたり、画面の一番下までスクロールしないと表示されなかったりするケースが多いので、「自動継続」や「〇回以上の継続が必要」などと記載されていないか、購入する前に必ず契約内容を最後まで確認しましょう。



4 ウイルス予防効果をうたう虚偽・誇大表示

★「新型コロナ対策サプリで免疫力アップ」、「新型コロナを瞬間破壊」といったような、新型コロナウイルスに対する予防効果をうたった健康食品や除菌スプレーなどの虚偽表示・誇大表示が目立ちます。

★新型コロナウイルスの特性には未知の部分が多く、予防効果をうたった商品には科学的根拠はありません。



困ったときや不安なときは、 一人で悩まずに早めに相談!!

| 消費者ホットライン
(全国共通)

☎ 188
イヤヤ!

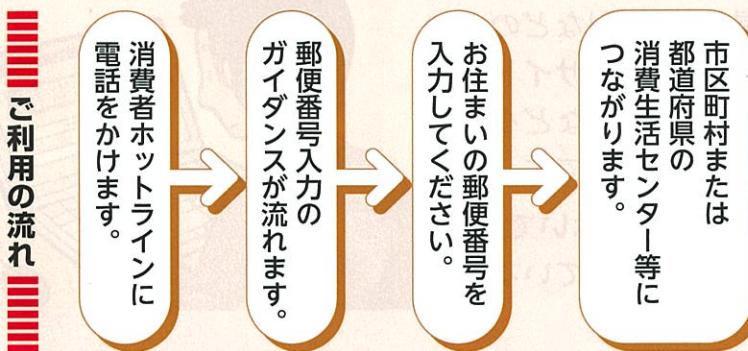
[イヤヤ!
嫌や! 泣き寝入り!!]

または ☎ 0570-064-370

守ろうよ、みんなを!

★消費生活にかかる各種トラブルに遭ったときに、相談窓口の連絡先がわからない場合でも、「消費者ホットライン」に電話をかければ、お住まいの市区町村・都道府県の消費生活センター等の相談窓口に、年末年始を除いて毎日つながります。

★消費生活センターでは、トラブル解決のための対処法などのアドバイスやあっせん(事業者との交渉)を行っています。



※土曜・日曜・祝日(年末年始を除く)は、市区町村や都道府県の消費生活センター等が開所していない場合、国民生活センターにつながります。

※一部のIP電話、プリペイド式携帯電話では利用できません。

| 法テラス・サポートダイヤル ☎ 0570-078374
(全国共通) おなやみなし

★トラブルの内容に応じて、解決に役立つ法制度や手続き、最適な相談窓口を専門のオペレーターが案内します。(IP電話からは ☎ 03-6745-5600へ)

※法テラス(日本司法支援センター)は、消費者被害など各種法的トラブルの解決を支援するために国が設立した法人です。

| 警察総合相談 (全国共通) ☎ #9110
(ダイヤル回線および一部のIP電話ではつながりません。)

消費生活に関する相談を受付けています!

会津美里町消費生活相談窓口

【所在地】会津美里町字新布才地1番地 (町民税務課内)

○面接及び電話相談

月、火、木、金曜日
(午前9時から午後4時まで)
※ 祝日、年末年始を除く

☎ 0242-54-2920 (相談専用)



福島県消費生活センター

【所在地】福島市中町8-2 (自治会館1階)

●面接相談 : 月曜~金曜日

(午前9時から午後5時まで)

※祝日、年末年始を除く

☎ 024-521-0999 (相談専用)

※月曜から金曜日 / 午前9時から午後6時30分まで

※第4日曜日 / 午前9時から午後4時30分まで

(祝日、年末年始を除く)